

## 環 境 報 告 書

7年 7月報告

ふりがな	しみずぐちけんせつ かぶしきがいしゃ			認定 ランク	☆☆☆
事業所名	清水口建設 株式会社				
概 要	所在地	松本市和田 4705-3			
	代表者名	伊藤 浩一			
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	総合建設業 産業廃棄物収集運搬・処分業 45人（令和7年7月現在）			
	担当者	所属	営業部	氏名	中島 祐一郎
	連絡先	電話	0263-47-7000	FAX	0263-47-0753

## ○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	<p>当社は、企業から個人の方まで多数の顧客を有し、総合建設業、産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル関連事業を営んでいます。当社の立地する自然豊かな城下町松本市の周辺環境に配慮し、これらの活動を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。</p>
環境に関する取組目標	<ol style="list-style-type: none"><li>1.環境関連法規制その他の要求事項を順守し、環境保全に取り組む</li><li>2.廃棄物の排出抑制・分別を徹底し、リサイクル率の向上に努める</li><li>3.事業活動における電力やガス等の節約に取り組み、二酸化炭素の排出抑制に努める</li><li>4.水資源の使用を節減します</li><li>5.グリーン購入やグリーン調達の実現に取り組む</li><li>6.地域社会と協調・調和を図り、共に地域の発展に努める</li><li>7.全社員の環境教育の推進に努める</li></ol>

<p>具体的な取組内容</p>	<p>電力の二酸化炭素排出量削減 機械・車両燃料の二酸化炭素排出量削減 自動車燃料の二酸化炭素排出量削減 一般廃棄物の削減 産業廃棄物の削減 節水 省エネ型の電気製品の選択、燃費の車両の選択 事務用品のグリーン購入 製品への環境配慮 施工への環境配慮 リサイクルセンター周辺の清掃 環境教育の充実</p>
-----------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>実施結果（成果）</p>	<p>電力の二酸化炭素排出量削減 2024 年        和田事務所目標 13,410 kg -co2 実施 13,494 kg -co2 ×        センター目標 104,597 kg -co2 実施 98,803 kg -co2 ○</p> <p>機械・車両燃料の二酸化炭素排出量削減 2024 年        和田事務所目標 67,967 kg -co2 実施 67,419 kg -co2 ○(ガソリン)</p> <p>和田事務所目標 49,991 kg -co2 実施 36,742 kg -co2 ○（軽油）</p> <p>一般廃棄物の削減 2024 年度        和田事務所目標 1,041.8 kg 実施 9,68.5 kg ○</p> <p>節水 2024 年度        和田事務所目標 73 m<sup>3</sup> 実施 76 m<sup>3</sup> ×        センター目標 722 m<sup>3</sup> 実施 595 m<sup>3</sup> ○</p> <p>地域住民にリサイクルセンターの環境測定結果について、報告を行った。</p>
<p>課題・問題点と        その改善に向けた取組み</p>	<p>電力の二酸化炭素排出量削減については、和田事務所では、使わない電気をこまめに消し、エアコンの温度管理を行う事により電力の削減に努めていきたい。</p> <p>破砕機投入前の小割をしっかりと行い、破砕機の電力の削減を行った。</p> <p>車両燃料の削減については、ハイブリッドカーの導入を行い燃料の二酸化炭素削減につながった。</p> <p>これからも、ハイブリッドカー、ハイブリッド重機の導入を検討しており、更なる削減を行いたい。</p> <p>一般廃棄物については、ポスター等で、社員に啓発を行い、削減を行った。</p> <p>軽油の使用量は現場により違いはあるが、使用時にはエコドライブを徹底した。ハイブリッド重機等の利用を推進し、更なる削減を行いたい。</p>
<p>その他、        アピールポイント等</p>	